



株主の皆さまには、平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2023年3月期連結決算におきましては、抗悪性腫瘍剤「オブジーボ点滴静注」が胃がんや食道がんを中心に使用が拡大するとともに、糖尿病、慢性心不全および慢性腎臓病治療剤「フォシーガ錠」、抗悪性腫瘍剤「ベレキシブル錠」なども引き続き堅調に推移しました。

また、ロイヤルティ収入も引き続き増加し、通期決算で5期連続の増収増益を達成することができました。

当社は企業理念「病氣と苦痛に対する人間の闘いのために」のもと、積極的な研究開発投資を進め、世界最先端のアカデミアやベンチャー企業と提携して新薬の創製に取り組むことで、パイプラインの拡充に努めております。また、欧米での自社製品の販売を目指して体制構築を進めるなど、さらなる成長を目指して、全社一丸となって取り組んでいるところです。

私たちは、一人でも多くの患者さんに革新的な医薬品をお届けできるよう、たゆまぬ挑戦を続けてまいります。

株主の皆さまには、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 相良 暁